

● MaP1000/2000 シリーズ 消耗品 S-7



ニュープレップ(1本) 122-736100m
ニュープレップ(3本/箱) 122-736100m/3

4(OZ)=114(g)入/本

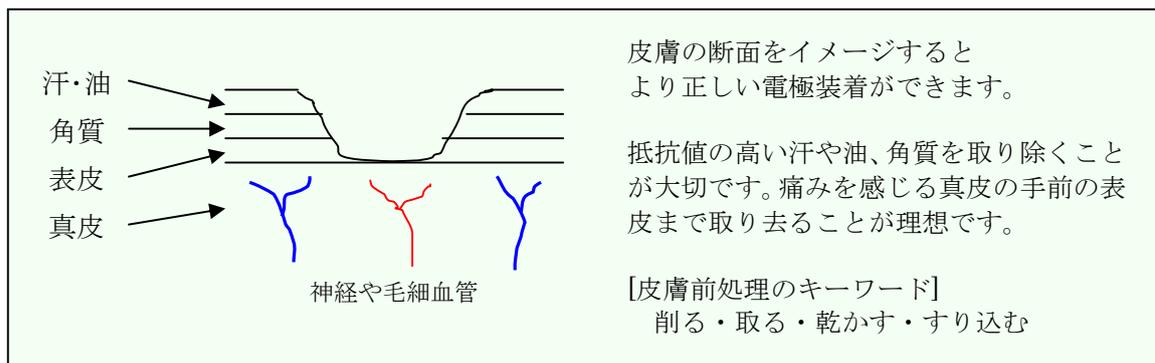
ニュープレップは、生体信号を測定する際に電極抵抗を下げるための皮膚前処理剤です。脳波をはじめ、筋電図、心電図、眼球運動、各種誘発電位の測定など、ほとんどの生体電気現象の測定にご利用いただけます。

しっかりした研磨効果にもかかわらず、さらさらと扱いやすい粘度となっており、臨床検査や研究用の計測にお勧めできるものです。又、使用された分のみ搾り出せるチューブ入りのため、未使用分が空気に触れず、清潔さと保存性に優れます。

<具体的効果>

電極抵抗を下げることにより、生体アンプ(差動増幅器)の性能(CMR)を最大限に発揮させ、交流障害(ハム)などのノイズ低減ができ、生体と電極を電氣的に一体化することで、基線の動揺も低減できます。

電極を正しく取り付ければ、検査や実験は半分成功したものと言われています。検者の経験や技量に影響されず、同じ品質の電極取り付けを支援します。更に綿棒の利用により、力の弱い女性の方や加減が分からない初心者の方々でも、的確な前処理ができ、よりきれいで正しい生体計測を実現します。



※ 臨床神経生理学学会(旧 脳波筋電図学会)では、脳波やP300などの各種誘発電位測定時の電極抵抗値は、5kΩ以下にするように勧告されています。



関連機器

電極抵抗計
MaP811



ニホンサンテック株式会社

〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通9番40号

<http://www.santeku-map.com/>

Tel 06-6652-5984 Fax 06-7850-3671

NST-MaP_HK#110711